

エコデザイン学科の教育目標

●教育目標

「宇宙船地球号」の限られた資源とエネルギーを有効に活用し、自然環境と生活環境の保全・再生および社会基盤の整備・維持を通じて、持続可能な社会・地域の構築に貢献できる人材を養成する。

●各教育の目標

□導入教育

環境の保全・再生と社会基盤の整備・維持に関する知識・技術などを俯瞰することにより、それらに対する学習意欲を高め、また継続的な少人数教育の下で専門分野の問題発見・解決の能力とコミュニケーション能力の向上を図りながら学習意欲を維持する。

□教養教育

専門教育で習得する知識・技術を活用した問題発見・問題解決などを円滑に遂行するための、人文科学、社会科学、自然科学、外国語などに関する正しい知識を習得し、情報化・国際化社会に対応できるコミュニケーション能力を習得する。

□専門基礎教育

専門教育の理解に必要な自然科学、英語、情報技術などの基礎を習得する。

□専門教育

- 授業や演習・実験を通して培った感性をもって、あらゆる業務に対しても、また自身の生活に対しても、つねにエコデザインをめざすことができる。
- 「製品・サービスの総環境負荷量はその設計段階において決定される」ということを認識した上で、自身が卓越したエコデザイナーとなり得る。
- 卒業後、職場の一人一人、地域の一人一人が、業務や生活習慣に対してエコデザイナーとなるよう人々を牽引する能力を持つ。
- 環境や社会基盤の整備・維持に関する企画・調査・計画・設計・施工・維持管理に関する知識を身につけ、実務を遂行できる能力を持つ。
- 論理的思考により問題や課題を自ら見出し、調査・実験・解析などの科学的な手法でその解決を図り、成果を第三者に説明できる能力を持つ。

分類\授業科目		1年次	2年次	3年次	4年次
コア科目	自然環境	地球環境科学概論 生物環境学 生態学 水環境概説 土の環境学	大気環境学 自然災害		
	エコデザイン基礎	環境文明論概説 流れの基礎学 構造デザイン実験	プランニング序説 エコプロダクト リサイクリング	ライフサイクルアセスメント エコロジーデザイン	建築学大意
	総合ソリューション	フレッシュマン・ゼミナールⅠ フレッシュマン・ゼミナールⅡ	コミュニケーション学Ⅰ コミュニケーション学Ⅱ	ソリューション学Ⅰ ソリューション学Ⅱ 学外実習	技術者倫理
共通科目	計測・分析 情報処理 卒業研究	工学のための数学 確率・統計学	空間計測学 空間計測学演習 空間データ解析学 空間データ解析学演習 情報処理・演習	環境影響評価 計量学 火薬学 CAD・CG 演習 プランニングとマネジメント	卒業研究
環境フロンティア コース専門科目	自然環境と技術		環境体験実習 水圏環境学	環境科学実験 環境水資源学 環境負荷低減技術	緑化とビオトープ
	社会環境と計画		都市計画 環境と法規 環境政策学 環境と経済学 環境のための予測手法	交通計画 エコまちづくり エコ企業学 社会調査法 ランドスケープデザイン	
社会デザイン コース専門科目	地球とエネルギー	地球資源の循環	資源エネルギー学	地下環境学	
	デザインと安全		構造力学・演習Ⅰ 構造力学・演習Ⅱ 土壌物理学基礎・実験	複合材料学 エコ構造学 構造力学実験 地盤工学・演習 土のデザイン 地盤災害工学	